

# 豊岡エキシビションを渋谷ヒカリエで開催

期間：9月15～17日

会場：渋谷ヒカリエ（東京都）



今年で6回目の開催となる豊岡エキシビションを、昨年に引き続き、渋谷ヒカリエで開催しました。

日本の情報発信拠点「東京」で、豊岡の魅力アピールし、多くの方に豊岡を知ってもらい、交流人口を増やすことが目的です。

今年「豊岡から世界へ」芸術文化の発信をテーマに、豊岡という小さなまちで取り組んでいる、歌舞伎の公演、文学や舞台芸術の創造について紹介しました。また、出張アンテナショップとして、有楽町にある豊岡市アンテナショップのセレクトショップを展開しました。引き続き、豊岡の魅力を積極的に発信し、大交流を推進して地域経済を活性化していきます。

## 【ステージイベント】

会場 COURT

9月15日

舞台芸術が生まれるまち  
「城崎温泉」

◆浴衣ワークショップ  
湯上がりの温泉街を  
浴衣で歩こう

講師 明神 慈(演出家)

受講者 19人

料に浴衣を着こなし、歩けるようになるワークショップを開催。楽しく分かりやすい講座で、参加者は終始笑顔でした。

## ◆プレゼンテーション

失われた大切なものを  
取り戻す

出演 中貝市長

観客数 約1000人

「失われた大切なものを取り戻す」。そして、それを守り、育て、次へと引き継いでいきたい。豊岡の誇りを市長が語りました。参加者は、真剣な眼差しでうなずきながら耳を傾けていました。

## ◆新作品「田道間守」

特別版公演

出演 田茂井廣道(能楽師)、  
角当直隆(能楽師)

観客数 約1000人

豊岡の地に伝わる伝承を題材にした新作品「田道間守」の特別版を公演。響き渡る謡と美しい舞に参加者は引き込まれていました。



## ◆トークショー

舞台芸術が生まれるまち  
「城崎温泉」

出演 平田オリザ(劇作家・  
演出家)、イレーヌ・ジャ  
コブ(女優)、ジェローム・  
キルシャー(俳優)、中貝市  
長

観客数 約1200人

劇作家・演出家の平田オリザさんが手掛け、イレーヌ・ジャコブさんが主演するロボット演劇「アンドロイド版『変身』」の見どころや城崎温泉の魅力などについて4人が語りました。

会場から多数の質問があり、トークショーは盛り上がりました。



9月16日  
城下町出石に息づく

「永楽館歌舞伎」

◆トークショー

城下町出石に息づく

「永楽館歌舞伎」

出演 片岡愛之助(歌舞伎俳優)  
(優)、亀岡典子(産経新聞編集委員)、中貝市長  
観客数 約130人

永楽館歌舞伎の座頭、片岡愛之助さんが、芝居小屋出石永楽館や永楽館歌舞伎について、ユーモアを交えながら熱い思いを語りました。人気俳優の登場に会場は、大変盛り上がり、笑いの絶えない時間となりました。



9月17日  
城崎温泉を舞台に生まれた

新しい短編小説

◆制作発表

万城目学 新作短編小説

「城崎裁判」

出演 幅允孝(有限会社BACH代表)、長嶋りかこ(アートディレクター)、片岡大介(NPO本と温泉理事)、中貝市長  
観客数 約80人

会場には、万城目学さんのファンが集まり、熱心に耳を傾けていました。制作発表終了後の「城崎裁判」先行販売は、行列ができる盛況ぶりでした。



【出張「豊岡市長室」】

期間 9月16日～17日

会場 Creative Lounge MOY

シノークエース aumma

ガラス張りの部屋を市長室に。市長が来客を迎え、意見交換しました。

来客者 松山良一さん(日本政府観光局(JNTO)理事長)など13組24人



【豊岡定食の販売】

期間 9月5日～10月中旬

会場 d47食堂

豊岡の食材を使った「豊岡定食」を1日30食限定で販売しました。



メニュー 白イカ醤油漬け、けんちん煮、但馬牛たたき、本モズクとオクラのおすまし、コウノトリ米、北村ワサビ(ミニおろし金でおろしたワサビを、白イカや但馬牛などに付け、味わってもらおう)

販売数 85食(9月15日～17日)

【フォトコーナー】

会場 COURT

フェイスブック、ツイッターなどSNSでの拡散効果を狙い、会場にコウノトリの巢の模型を使ったフォトコーナーを設置しました。

【出張アンテナショップ】

会場 d47

デザイントラベルストア

design travel store

有楽町にある豊岡市アンテナショップが出張出店。セレクトした豊岡産の商品を販売しました。

販売実績 85点

豊岡エキシビション2014

を振り返って

今回の豊岡エキシビションは、新たな取組みとして、SNSでの発信効果を狙ったフォトコーナーの設置や、来場者に豊岡に来てもらうため、豊岡の旬な情報をイラストで紹介した日めくり冊子「TOYOOKA 67 DAYS」の配布を行いました。また、ボランティアサポーター「豊岡ヒナドリ隊」を募集し、3日間で16人に当日の運営をサポートしてもらいました。定員100人の会場を使用したトークショーは連日満員で、3日間で約330人に、交流会は138人が参加しました。うちメディア関係は、28社39人で、現場での取材を受けたほか、当地への取材申込みもいただきました。